

2016年度 事業報告書

ならびに 2017年度 事業計画/収支予算案

ダイジェスト版





2016年度

協同のちからで ●組合員数 パルコープの ●ひとりあ 2016年度は

- ●ひとりあたり出資金
- ●ひとりあたり財産
- ●総供給高

41万2,340名 177億786万円 4万2,944円 11万1.316円 577億9.005万円

になり ました。

9店舗

●店舗登録組合員 5万8.318名(前年対比 101.5%)

●供給高 109億8.984万円 (前年対比 107.0%)



班•個配

10支所

●共同購入登録組合員

18万9,086名 班 (前年対比 99.5%) 個配 16万4,936名 (前年対比 107.7%)

●供給高

197億2,591万円 (前年対比 97.9%) 個配 263億7,654万円 (前年対比 105.4%) 生活サポート 6億9.775万円 (前年対比 122.6%)



共溢

●契約者 20万2,447名 共済支払金は3万6,055件、

16億6,608万円

組合員さんからいただいた声



組合員の声カード

2万7,900件受付

うち

新規企画要望 1,606件 リクエスト 7,533件 意見、苦情、質問 10,522件 紙面、品揃え 1,315件 おすすめの声 6,308件 その他 616件

福祉活動



(洋服の色などを識別) 2016年度 44枚 4名



声の商品案内

週平均119名が利用





点字請求明細書

调平均 点字用紙 69名が利用 メール明細 39名が利用







リサイクル・環境

マイバッグ持参運動

持参率 88.4% (買物袋約613万枚分節約)

トレー 40,150kg回収



ビン 56,480kg回収 **ラーカン** 5,340kg回収



紙飲料パック 約104t回収 舗 20,830kg 共同購入 82,790kg



14771

BOX

大気汚染 (NO2) 測定 358名で実施

ペットボトル 23,420kg回収

卵パック

共同購入と店舗 46,030kg回収

商品案内

4,860 t 回収 共同購入回収率 66%





地域に広がりました

省エネチャレンジノート のべ60名が参加

1日エコライフチャレンジ 3,762名が参加

くらしのたすけあいの会

活動 1,983回 3,827時間 会員 1,016名(10支部)



ふれあいサロン

3ヶ所で実施 76回3,369名参加

361万3,520円

パルちゃん広場 すくすく

91回485組 1,336名参加

いきいき昼食会

3ヶ所で実施 30回758名参加

パルちゃん広場 ぽっかぽか

8ヶ所で実施 104回388組 945名参加



募金総額 3,959万3,162円

台風18号大雨災害募金

平和を守る募金 394万1,202円 ユニセフ募金 192万1,690円 盲導犬育成支援募金 8万7,734円 東北支援募金 1,072万5,410円 熊本地震災害募金 1,930万3,606円

署名(3月31日現在)

●消費税の増税に 反対する街頭署名 385筆





第1号 議案

2016年度活動のまとめ、事業報告、 剰余金処分案承認の件

本議案について、本旨に反しない範囲での修正は理事会に一任をお願いします。

『一人ひとりの知恵と力を寄せ合い、食の安全をみんなで築きあげ、平和で心豊かなくらしを実現していきましょう』

を『スローガン』として、以下を重点としてとりくみをすすめています。

重点としてすすめてきたこと

- ●組合員さんの声に応え、食の安全を守り、くらしに役立つ事業をすすめます。
- ●平和でより豊かなくらしをめざすとりくみをすすめ、誰もが気軽に参加できる組合員活動をめざします。
- ●生協のたすけあい・協同の理念にそった支援をすすめます。

2016年度、組合員さんの「出資・利用・運営」を大切に、特に、組合員さんから出される声は「運営参加」と受けとめ、組合員さんの利用する立場で改善をすすめています。その中から、2,782件の商品改善、開発を行い、昨年を上回る供給高を確保することができています。

また、引き続きすすめてきた「被災地支援」についても、組合員さんから共感と 賛同をいただき、「東北応援バス」をはじめ、多くの組合員さんがボランティア活動 や募金などのとりくみに参加されています。



組合員さんの声に応え、食の安全を守り、 くらしに役立つ事業をすすめます

食の安全

●品質、安全確認のとりくみ

- ・商品検査室では、3月までに18,910件の商品検査を実施しました。新規取扱い品(5,027件)、店舗取扱い品や衛生検査(3,355件)などが増加しました。
- ・輸入肉の安全確保のため、成長ホルモンや抗生物質の残留検査を商品お届け前におこなっています。
- ・2016年11月より「高速液体クロマトグラフ質量 分析計」「遺伝子検査機器」を導入しました。検 査結果はホームページで公開しています。

「高速液体クロマトグラフ質量分析計」 輸入肉の安全確保のため、成長ホルモンや抗生物質の残留検 査を行う検査機



・組合員さんからの「商品の改善要望」を受けとめ、 その原因を明らかにし改善要請しています。 (メーカー、産地訪問による協議を24社実施しま した)

●食の安全に関する情報提供をおこなっています

- ・ホームページや機関紙「ぱるタイム」で、食の安 全に関する情報提供をしています。
- ・「検査活動レポート」では、商品検査室の紹介、 検査の目的や内容、受付状況など、1年間の活動 をまとめてお知らせしています。
- ・3月までに、組合員さん、取引先様などから29件の商品検査室見学のお申込みがあり、合計306名の方が見学されました。



卵の鮮度検査



高速液体クロマトグラフ質量分析計

機関紙ぱるタイム1月号 〜組合員さんからのお便り〜

「国際規格に統一された洗濯表示」が 参考になりました。覚えて慣れるま で、切り取って洗剤の容器に貼ってお こうと思います。



商品検査室見学の感想

注文した商品が当たり前のように届けられているが、徹底した商品管理が行なわれ、また、人の手によって丁寧に仕分けられていることがわかりとてもよかった。

<生産者・取引先様との交流>

- ・「ぱるタイム」で案内している中央企画ツアーは2016年度で20回、計623名の組合員さんとご家族が参加しました。
- ・地域の委員会での、産地・メーカーへの訪問は3月までに107委員会、2,114名が参加しました。



稲刈りツアー(JAグリーン近江)

・生産者・メーカーの方に来ていただいての学習会は40委員会で976名が参加し、旺盛におこなわれました。



城東北地域活動委員会 さくら卵学習会



茨田西パル委員会 ナリス化粧品工場見学

・11月25日、26日「New farmer's Workshop in 大阪」がパルコープの京橋事務所で開催されました。

生協の産直に取り組んでいる青年農業者77名と組合員さんがじっくりと交流することができました。

・支所主催の「生産者・取引先様との交流会」は1 月~3月に4回開催し、3,294名の組合員さんと ご家族が参加しました。組合員さん、職員、生産 者の顔が見える関係作りをすすめます。



和歌山県 紀ノ川農協の皆さま



清原「手作りKIT」



浜口商店「獲れたて釘煮」と 港支所職員

組合員さんの感想より

- ・配送してくれるお兄ちゃんと逢いました。今まで以上に親近感がわきました。これからもよろしくね。
- ・地震で「阿蘇やまなみ牛乳」の生産 者さんが心配でしたが元気でよかっ たです。

共同購入(班配・個配)事業)

(1) 組合員さんの声で商品をよくしていきます

・3月までに27,900件の要望が組合員さんから寄せられ、内2,782件 (2,749件がリクエストを含む商品関連) について実現できました。

CO·OP商品・ココラボ商品の改善

(※) ココラボ商品はパルコープ・大阪よどがわ市民生協独自の開発商品です。

商品	内容	商品画像
CO·OP 熟仕込食パン 6月1回 138円	乳化剤とイーストフード不使用のコンセプトは引き継ぎつつ、発酵種にパネトーネ種を使うことで、きめが細かく"生でしっとり""焼いてもっちり"としたパンにリニューアルしました。自動注文で利用されている方には、事前に試食サンプルをお届けし、味・食感を確かめていただきました。	TOTAL STATE OF THE
CO·OP 国産ポーク あらびきウインナー 10月1回 358円	5本入りでしたが、「バターロールに使ったりするのに奇数では不便」などの声があり、家族のお弁当や朝食に使いやすいように、6本入りに変更しました。	(50) (10) (10) (10) (10) (10) (10) (10) (1
CO·OP 電子レンジにも強い ラップ 10月3回 ミニ 22cm×50m 248円 レギュラー 30cm×50m 280円	「金属刃で使用後に(分別のため)とりはずす時危ないと感ごをいただき、植物由来ので意見をいただき、植物由来した。合わせて、引始めのテープを入ります。これで、引始めたカール加工しています。別にふれないよう、箱を大きく開いて、カチで引き出してください。	カールが見えていない 場合は、ラップを指で 回転させてください。 ●紙テープはついていま せん。

商品	内容	商品画像
ココラボ あらびきポーク ウインナー 11月1回 298円	2014年の値上げに伴う規格変更 (標準6本から5本)以降、「奇数 では不便です。値上がりしても6 本入りの方が使いやすいです」と いう声が寄せられ、規格を標準6本 入りに戻しました。 288円→298円に変更しましたが、 100g当り11.7円安くなりました。	(アクツマをおしは) (アクツマとおしし) (アクツマとおしし) (アクラインナー
CO・OP くっつかないホイル 11月3回 25cm×10m 298円 25cm×10m・2本組 580円 ワイド30cm×10m 418円	油いらずで、肉や魚にちゃんと焦げ目がつき、後片付けもラク!だと人気の高い商品でしたが、「調理するときにどちらの面にのせたらいいのか分かりません」というお困りの声がありました。そんな声から、"この面に食品をのせてください"という印字を入れるように改善しました。	で加いません。 で加いません。 では、大きい。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、
CO・OP トイレットロール 11月5回 シングル 60m×12 ダブル 30m×12 298円	「ミシン目以外の所でも切れて使い づらい」というご意見を受け、ミシ ン目で切れるように改善しました。	60 (a) (b) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c
CO·OP 毎日食パン 3月1回 93円	一番の特徴である「ゆごね生地」 を増量することにより、小麦の風 味・甘みがより感じられ、もっち り感がアップしました。また、時 間が経過してもしっとり感が継続 します。包材には、保存方法や製 造メーカー名を加え、枚数表示を 目立つようにしました。	WHEN THE STATE OF

(2) 生鮮品の開発もすすみました

「ミャンマー産ブラックタイガーエビ」の供給開始 〈9月4回~〉

- ●近年、「ブラックタイガーエビ」の生産量が減少し、安定的にお届けするため、ミャンマー産「殻付きブラックタイガーエビ」の取り扱いを開始しました。12月までに24.698点の利用をいただいています。
- ・天然の入り江を仕切っただけの「粗放養殖」で抗 生物質等の医薬品を使うことなく育てています。 産地一回凍結の「鮮度の良いエビ」です。



農薬無散布「タイ産ホムトンバナナ」の登録を開始 〈11月1回~〉

- ●2015年5月末でお届けを終了した「農薬無散布の広東バナナにかわるバナナが欲しい」の声にお応えしてタイ産"ホムトンバナナ"の取り扱いを始めました。
- ・栽培中も収穫後も農薬を使いません。皮が薄く農薬不使用のため、外皮の傷みやキズはつきやすいです。少し小さめで、ややさっぱりとした甘み、シュガースポットの出ないバナナです。
- ・「毎週」「隔週」「4週に1回」のコース合計で1,656 点の利用があります。



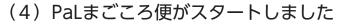
(3) 支所とともに独自に開発

「紀州みなべの元気梅はちみつ漬」の開発 (3月3回~)

●名実共に日本一の梅の里として知られる和歌山県 みなべ町、さらに清川地区に産地限定。南寝屋川 支所の職員が中心となり、生産者と一から作りま した。

予約:飯綱(いいづな) りんご(サンふじ)」の取り組み

●「飯綱(いいづな)りんご」は、組合員さんに旬のおいしいりんごをお届けしたいという配送職員の思いから、5つの支所から始まり、今年は全エリアで取り扱いました。しかし、天候の影響で形や大きさのばらつきなど、品質に対しての声も多く、産地とふりかえりをおこない次年度の改善について話し合います。



●「離れて暮らす家族に安全安心な生協商品を送る 仕組みがあったらいいのに」という組合員さんの 声から、生協商品を宅急便でお届けする配送サー ビスです。



みなべ町清川地区の元気いっぱいの 生産者が作った梅です





- (5)「食べてSmileオリジナル」を声から改善
 - ●9月3回から、ファミリー層向けのページを加えて新創刊した「食べてSmileオリジナル」は、子育て層・ファミリー層の組合員さんを中心に、週当たり約4万人の利用をいただいています。
 - ●一方、要望もいただいており、より利用しやすくなるように見直しをすすめています。

支持の高いちくわや納豆、プリン、シュークリームなどの品揃えを充実させました



少量要望の声を受けての改善〈12月1回~〉

・お肉の規格容量が多いという声に応えて少量規格を追加しました。

企画回		通常規格	少量規格
12月1回	若鶏モモ肉 (ブラジル産)	840g(4枚)	400g(2枚)
1月2回	牛豚合挽きミンチ (らくらくパック)	400g×2	500g

・お肉料理メニューと、肉の必要目安量の掲載を行いました。





ファミリー向け商品を6ケタ番号記入から数量記入のみに

〈1月1回~〉

- ・ご利用の多い「ファミリー向け商品」(1 ~ 4頁)に対して、「6 ケタ書くのがめんどう」「書き間違わないか不安」という声にお応えし、1月 1 回から、注文数のみ記載する方式に変更しました。
- ※但し、商品案内本紙の商品数が増えて注文書の枠が 足りなくなる週(おせちや土用丑の予約、バレンタ インなど)や、今後の媒体再編で増ページとなるファ ミリー向け商品は6桁番号になります。



●組合員さんのくらしの願いに応えられるよう、 職員の力量を高める研修をすすめます

- ・生産者の苦労や思いを直接感じ取るための産地研修や、迎春学習会、共済学習会などをおこなっています。直接産地に訪問し、生産者のこだわりや食べ方を聞くことで、配送時の会話につながっています。
- ・「支所独自商品」を通じて、より美味しい商品作りのため、組合員さんの声を聞き、実現する体験を通じて、作り手と使い手である組合員さんとの橋渡しができるようになってきています。
- ・生産者・取引先様との交流会の開催を通して、生産者の方やメーカーさんの苦労や商品作りのこだわりを学んでいます。



岩木山葉とらずりんご産地研修



生産者交流会の様子



ハグルマ工場研修(北枚方支所)





マルイ農協産地研修

●供給事業をとおして、基金や寄付金にとりくんでいます。

名称	サンゴ再生 もずく基金	レッドカップ キャンペーン	コアノンスマイルス クールプロジェクト	洗剤環境寄付 キャンペーン
対象	パルコープ・ よどがわ生協	全国の生協	全国の生協	全国の生協
期間	年間とおして	10月1日~ 11月20日	11月1日〜 10月31日の1年間	4月21日~ 10月20日の6ヶ月
商品	恩納村産 味付けもずく	CO·OP商品12品目 (CO·OPコープヌード ルシリーズなど)	CO·OPコアノンロー ル、CO·OPワンタッ チ芯までロールなど	CO·OP衣料用洗剤
基準	1 品につき 1 円の基金	1点につき 1円の寄付	1 点につき 1 円の寄付	1 点につき 1 円の寄付
送り先	恩納村漁協	国際連合世界食糧 計画WFP協会	日本ユニセフ協会	地球環境市民会議 (CASA)
金額	22万2,505円 (パル·よどかわ3月 までの合計)	467万5,106円 (全国の生協全体)	1,085万1,992円 (全国の生協全体)	11万1,465円 (パルコープのみ)
活用方法	沖縄の自然を守る (サンゴ植樹85本分)	ガーナ共和国の子ど もたちに学校給食を 提供	アフリカのアンゴラ 共和国で「子どもに やさしい学校づくり」 を支援	啓発活動に活用

・対象商品はマークをつけています。





レッドカップキャンペーン



スマイルスクールプロジェクト



洗剤環境寄付キャンペーン表示

【夕食宅配(生活サポート)】

- 1日あたりにお届けする食数は3月2回時点で 5.175食にひろがっています。
- ・ご高齢の組合員さんを中心に安否確認や見守りの 機会にもなっています。

<事例>

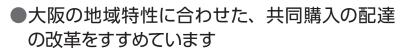
いつもお会いする組合員さんがインターホンを鳴らして も応答がないのでおかしいと感じたサポーターの発信か ら、地域包括センターや居宅事業所との連携で、自宅の 中で倒れておられた組合員さんを救出できました。

・介護食・健康管理食(糖尿病や腎臓病向け)の 企画が始まりました。3月2回時点で130セット (1350食/週)のご利用をいただいています。 地域活動委員会、店舗での試食学習会、介護事業 所、医療機関での出前試食会もおこなっています。



参加者の声

- ・介護食のおいしさに感心しました。
- ・老後の安心感が持てました。
- ・迎春予約(おせちやお寿司、すき焼きセット等)、 節分予約の取り組みを行いました。



配達環境の改善で、組合員さんの身近で役に立つ共同購入をめざします。

- ・大阪の地域特性、道路状況に合わせて、配達に 「軽車輌」を導入しています。
- ・どの配送コースでも片道20分で到着できるよう、 支所の再配置をすすめています。





都島北地域活動委員会「生協の夕食宅配 弁当&介護食の試食・展示会」



西区中継所

<共同購入(班配・個配) の2017年3月までの状況>

(2016年3月4回~2017年3月3回 までの累計)

業態別	供約	高	利用人	数(人)
未忘別	実績	前年比	実績	前年比
班配	197億	97.9%	509万人	98.3%
個配	263億	105.0%	460万人	107.6%

店舗事業

- ●地域の組合員さんに旬・鮮度・おいしさを提供し、親しみ、温かみを感じていただけるお店をめざします
 - ・農産・水産コーナーで仕入れている今が旬の商品 を、惣菜部門で天ぷらや南蛮漬けなどに調理し、 季節のお惣菜として各店舗で展開しています。
 - ・家族人数に合わせてお買いものをしていただける よう、買いやすく、使いやすい規格容量を考えた 商品づくりをすすめています。
 - ・旬、鮮度、季節や地域を感じていただける売り場 づくりをすすめています。
 - ・水産では岸和田漁港、鳥取境港漁港、京都丹後伊根町、三重県鳥羽答志島、福井敦賀漁港などの漁港に早朝仕入れに出向き、新鮮な魚を売り場に届けています。
 - ・農産ではJA京都やましろの朝採り野菜販売、紀ノ 川農協・城南青果の野菜直売会もおこなっていま す。また、交野神宮寺の厚主(こうぬし)さんの デラウェア、岸和田かねちかの桃など生産者・産 地を特定した野菜や果物も品ぞろえをしています。
 - ・JAいなばの生産者さんとの交流販売は今年で24 回目(24年)になります。



季節の国産野菜を使用した 手作り天ぷらの販売 (東都島店)



伊根漁港



城南青果 野菜直売会(忍ヶ丘店)



JAいなば 来協販売(つるみ店)



紀ノ川農協 来協トラック横付け直売 (两くずは店)



農産部門 かねちかの桃 産地見学

●「食卓を豊かにするお手伝いをさせてください」の気持ちで店舗運営をすすめています

- ・組合員さんの食卓のお手伝いができる売場をめざ して、料理見本やレシピなど、今日の食卓の参考 にしていただける提案をおこなっています。
- ・「ようこそお越しくださいました」という感謝を こめたあいさつやおもてなしの対応、衛生的な売 場、品切れをなくすなどの「基本」を徹底してい ます。
- ・店内の会話の中で、いただいたご要望を速やかに 反映しそれぞれの地域に合わせた商品展開をすす めています。
- ・生協としてとりくんでいる被災地支援の報告や被 災地への応援メッセージなどを、継続して店内で お知らせしています。



【女性ならではの視点を活かして】 枚方公園店では、じゃがいも相 場が高騰するなか、冷凍食品の シューストリングポテトを使った シチュー提案のPOP

●働く職員の知恵や工夫をいかし、地域にあてにされるお店をめざします

- ・働く職員の知恵や工夫(買う立場、料理を作る立場での工夫)をいかし、買いやすく、選びやすいお店の状態をさらにつよめていきます。
- ・それぞれのお店や部門での良いところは素直に学 び、実践しています。

店舗事業の2017年3月までの状況

(2016/3/21~2017年3/20までの累計)

■全店計(9店舗)

	実績	前年比
供給高	109億円	107.0%
来店人数 (1日)	17,402人	106.6%

■粉浜店のぞく8店舗

	実績	前年比
供給高	101億円	101.6%
来店人数 (1日)	15,753人	100.1%

生活サポート事業

●くらし

・組合員さんのリクエストにお応えし、オリジナル の人気雑貨・化粧品企画「まいらいふくらしプラ ス」がWebカタログに登場しました。

●旅行

- ・2016年度の秋からの新企画「湯快リゾート」との共同企画は組合員価格でお得感もあり大好評でした。
- ・冬の「手ぶらでスキー」の企画では信州・新潟方面の企画が好評で、シーズン中にリピートもありました。

●チケット

・2016年度は「よしもと公演in枚方」「シルク・ドゥ・ソレイユ トーテム」の人気公演に続き、12月公演の「コブクロコンサート」の企画では、5,200名の組合員さんの利用がありました。

●葬祭事業(ぱるむ)

・2016年度は自宅近くの会館での葬儀が実現できるよう、提携会館の拡大に取り組みました。また、 遺品整理、お片づけ、遺言書、お墓に関する悩み や疑問を解決する学習会の開催を増やしました。









お片づけ学習会の様子

共済事業

- ●よりよいくらしと安心の願いに応えていきます
- ・3月までに36,055名の組合員さんへ、約 16億6,608万円の共済金の給付(お支払い) ができました。

共済の2016年度の新規加入は15,026件 (前年比110.9%) となっています。

- ・引き続き、給付の申請忘れ防止の声かけやフォローをおこない、「ありがとう」の声を組合員さんと一緒に実感できるとりくみをすすめています。
- ・1月よりインターネットの加入受付がスタートしま した。

こののP共通に関するコメントやご思思い意思をお願かせください。 中2子の為に入りました。中1子(長男)もすでに 10入しており、知神国の頂、ケガをしてお世記して 15リました。たの為という感じててかべくあか、 あ、に好の為にと思いています。



コープ共済キャラクター

福祉事業

- ●利用者の自立を援助する福祉サービスをおこない、住み慣れた地域で安心してくらし続けたいという願いをサポートしていきます。
- ・6ヶ所のデイサービスでは、地域で安心して利用していただける運営をめざし、夏祭りや敬老祭の催しなど、利用者さんに喜んでもらえるとりくみをすすめています。

パルコープのデイサービス施設

- ・デイサービスいわふねの森(交野市)
- ・平野郷デイサービス (大阪市平野区)
- ・デイサービス帝塚山東(大阪市住吉区)
- ・デイサービスつるみ (大阪市鶴見区)
- ・デイサービスねやがわ (寝屋川市)
- ・デイサービスみやこじま (大阪市都島区)
- ・地域の福祉祭りや催し等に参加し、介護相談や介護 用品の展示説明をおこないました。また、組合員さ ん主催の学習会に参加し、認知症や介護保険制度に ついて講師をつとめました。
- ・訪問介護事業では、全体研修会で社会福祉法人から 講師を招いて介護技術の基本を学びました。また、 毎月のヘルパー定例会議では、身体介護技術をビデ オ学習するなど、職員の教育をつよめています。



敬老祭りの催し (デイサービス都島)



クリスマス会の催し (デイサービス交野)



地域住民・行政・利用者家族との懇談会 (デイサービス帝塚山東)

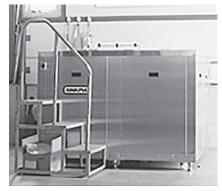
環境

●省エネとリサイクル、食品の有効活用をすすめ ています

- ・順次実施してきた事業所のLED照明への変更を、 都島福祉センターでおこないました。引き続き、 他の福祉施設も進めていきます。
- ・3月度までの累計の電気使用量は、前年対比で 103.2%になりました (新店を除くと99.4%)。引き続き日常での省エ ネ活動をつよめます。
- ・ガス97.9%、水道101.3% (3月累計使用量、前年対比)
- ・パルコープの子会社である(㈱おおさか協同物流センターでは、農産品の点検・パック作業時に発生する野菜や果物の廃棄物を、微生物の力で生分解(水と炭酸ガス(呼吸))処理する機械を導入しています。焼却処理するよりも、二酸化炭素の排出を96%削減することが出来ます。4月以降で105t処理し、二酸化炭素排出量で約208tの削減になりました。
- ・大阪市内3店舗で開始した食品のリサイクルは、 3月までに46 t が神戸にある工場で飼料になり ました。将来的には全エリアに広がるように行政 との交渉をすすめます。
- ・共同購入で使う商品案内は回収し、リサイクル (紙原料)しています。今年はOCR注文書と合 わせて、3月までに4,860 t (前年対比110.9%) の実績となりました。引き続き、お店でおこなっ ている、食品トレー・ビン・缶・紙飲料パック・ 卵パック・ペットボトル等や、共同購入で商品の お届けに使う仕分袋などのリサイクル活動をすす めています。



都島福祉センター LED照明



生ごみ処理機



食品リサイクル搬送作業

事業連帯

- ●日本生協連*1、コープきんき*2とともに食の安全と組合員さんのくらしを支えるとりくみをつよめます
 - ※1 日本生協連(=日本生活協同組合連合会) 日本全国の生協が会員となり運営している組織で、各地の生協にCO·OP商品を卸したり、CO·OP商品を開発 しています。全国規模での募金や署名活動、各種研修などの企画も行なっています。
 - ※2 コープきんき(=生活協同組合連合会コープきんき事業連合) 近畿の5府県の7つの生協(しが、なら、京都、いずみ、よどがわ、わかやま、パルコープ)が共同で、商品 の企画、仕入れ、開発、商品案内の作成などを行なっています。

2

平和でより豊かなくらしをめざすとりくみをすすめ、誰もが気軽に参加できる組合員活動をめざします

●平和でより豊かなくらしをめざすとりくみ

- ・7月5日におこなわれた「ピースリレー 2016」では、大阪市中央公会堂での出発集会に337名が参加しました。ミニコンサート後、組合員さんが、地域ごとにアピール方法を工夫し御堂筋を行進しながら沿道を歩く人達に「核兵器廃絶」を訴えました。
- ・8月5日~6日、組合員活動委員会より8名が「ピースアクションinヒロシマ2016」に参加しました。記念碑めぐりや資料館見学などをおこない、核兵器廃絶の思いを新たにしました。「虹のひろば」ではパルコープの平和活動を紹介し、全国の組合員さんと交流しました。
- ・「ヒロシマピースツアー8月4日~6日」では19名の組合員さんと子どもたち、「ナガサキピースツアー8月7日~9日」には7名の組合員さんと子どもたちが参加しました。戦争の悲惨な現実を忘れず語り継ぐことの大切さを学びました。



ピースリレー 2016



ピースアクションinヒロシマ パルコープのブース



ヒロシマ ピースツアー



ナガサキ ピースツアー

●くらしや環境を守る活動

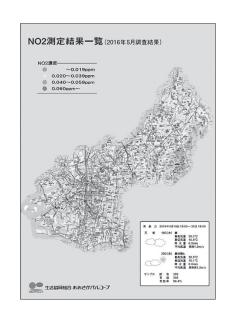
- ・夏場に実施した「1日エコライフチャレンジ」に は職員も一緒にとりくみ、合計で3,762名が参加 しました。CO2排出量で約1,912kgの削減につ ながりました。
- ・CASA (地球環境市民会議) が実施している 「省エネチャレンジノート」にのべ60名が参加しました。
- ・大阪市内では「身近な水環境の全国一斉調査」に 16地域19ヶ所66名が参加しました。今年で13 年目になります。
- ・「大阪から公害をなくす会」と協力して、66地 域358名の組合員さんがNO₂測定「2016ソラ ダス」に参加しました。大阪府下で、4,372人が 参加して、9,238個のカプセルを設置・測定し、 健康アンケートは4,873人分が集りました。

 NO_2 測定の結果では、大阪府平均値で $18ppb^{(*)}$ 、大阪市域が最も高く22ppbで周辺に向かって低下する傾向でした。 **ppbは10億分の1を示す単位として、極微量の濃度や割合を表すときに使用される単位です。

- ・「消費税の増税に反対する関西連絡会」が毎月1日におこなっている「消費税増税反対署名」の活動に参加し、今年度は累計で385筆(3月までに)をあつめています。引きつづき消費税増税中止に向けて、学習・宣伝行動をおこなっていきます。
- ・食農大阪府民会議の学習会参加やTPP(環太平洋 経済連携協定)への参加中止を求める街頭宣伝行 動にもとりくみました。

●地域活動委員会を中心に地域に根ざした活動がすすめられています

- ・「食、平和、環境、くらし」など、さまざまなテーマについて地域で話し合い、産地・工場見学や学習会などにとりくんでいます。(3月までに429委員会52,963名参加)
- ・各地域では、組合員さん同士の交流を大切に、つ どいの場を開催しています。





消費税街頭宣伝(なんば高島屋前)



よさみパル委員会親子クッキング

第1号議案 =====

・組合員さん自らが活動方針を決めて、地域での活動が活発におこなわれるよう、「組合員活動委員会」での話し合いを大切に活動をすすめています。また、くらしや社会の出来事を学び、地域にひろめる「組合員活動推進学習会」を開催しています。



春日パル委員会おひなまつり

「組合員活動推進学習会」テーマと参加人数

	テーマ	講師	人数
第1回 7月7日 (木)	「子どもの貧困から、今の社会情勢を 学ぶ」〜未来のために〜	青木 道忠 氏 (NPO法人子ども・若もの支援ネット ワークおおさか顧問)	110名
第2回 8月4日 (木)	「生協の現在・過去・未来」パート I 〜生協活動の原点を知ろう〜	齋藤 嘉璋 氏 (元日本生協連常務理事) 山本 邦雄パルコープ相談役	102名
第3回 9月6日(火)	「生協の現在・過去・未来」パートⅡ 〜組合員活動の可能性と価値って?〜	丹吾 隆子さん (子育てサポートステーション) 木下 真弓さん (くらしのたすけあいの会) 許斐 裕子さん・出原 恵美子 さん (ボランティアチーム) 菊池 洋子さん (都島北地域活動委員長)	130名
第4回 10月6日 (木)	「税金の役割とは?」 〜国の予算からみる私たちのくらし〜	菅 隆徳 氏 (不公平な税制をただす会運営委員、 税理士)	107名
第5回 11月9日(水)	「これからの私たちの食を守るためには・・」	村田 武 氏 (愛媛大学アカデミック・アドバイ ザー)	105名
第6回 12月1日 (木)	地球温暖化と私達にできること ~「パリ協定」から考える~	早川 光俊 氏 (特定非営利活動法人地球環境市民 会議 (CASA) 専務理事)	80名
第7回 1月31日 (火)	世界の飢餓と食糧問題を知る	石川 圭 氏 (特定非営利活動法人 ハンガー・ フリー・ワールド)	111名
第8回 2月16日 (木)	「核兵器を廃絶するために」 ~今、私たちにできること~	岩崎 静二 氏 (広島平和文化センター常務理事)	95名
第9回 3月18日 (土)	「原発事故がもたらすもの」 〜チェルノブイリと福島から考える〜	金谷 邦夫 氏 (医師・うえに生協診療所所長・ 公害をなくす会会長)	62名

●子育て支援の活動がひろがりました

- ・パルちゃん広場「ぽっかぽか」は3月までに、8ヶ所で104回開催し、388組945名が参加しました。 スタッフ研修を開催し、"広場で参加親子に対する時に大切にする視点" などを共有し深めました。
- ・常設型子育て広場「すくすく」は3月までに、1ヶ 所で91回485組1,336名が参加しました。定期 的なスタッフ会議をすすめるとともに、10月に はスタッフ研修をおこないました。
- ・パルちゃん広場「ぽっかぽか」「すくすく」各々 スタッフ養成講座を開催しました。
- ・「子どもの救急時の対応学習会」の開催には59名、 「子どものための吹奏楽コンサート」の開催には 演奏者・参加者親子108名の参加がありました。
- ・「おとうさんも一緒に!親子でワイルドふれあいあそび」の開催には62名の参加があり、たくさんのイクメンパパも率先してワイルドな遊びを楽しんでいました。
- ・たべる*たいせつキッズクラブでは、34名のキッズメンバーと9名のサポーターが、おたよりのやりとりとともに2回の工場見学と3回のチャレンジクッキングをしました。



子どものための吹奏楽コンサートの様子



おとうさんも一緒に! 親子でワイルドふれあいあそびの様子

●福祉、文化活動など幅ひろい活動がおこなわれています

「地域福祉拠点のとりくみ」

・鶴見福祉センターでは地元町会、ヘルスコープ、 パルコープと共同で、^(*1) コープ共済の地域ささ えあい助成金を受けて、様々なとりくみを年間で すすめています。

「ボランティアチーム (視覚障がい者サポート)」

・ボランティアチームでは、「商品案内CDの吹き込み作業」の自動音声化を、食品に続いて雑貨での 準備もすすめています。

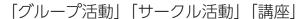


鶴見福祉センターでの昼食会

「くらしネット活動」

テーマに基づき組合員さんや地域住民と交流や学習 を行う場として、幅ひろい活動を行っています。

- ・くらしネット福祉は、視覚や聴覚に障害がある組合員さんが、活動に参加できるよう、ガイドボランティア、手話ボランティアの登録者に学習・講習会を開催しています。10月29日開催の「視覚障がい者のための商品フェア」には111名(ガイドさん含む)の参加がありました。
- ・いきいき昼食会は3月までに、3ヶ所の地域で、の べ30回758名の参加がありました。
- ・サロン活動は3ヶ所の地域で、のべ76回3,369名の参加がありました。



・テーマを決めてくらしや社会について考える「グループ活動」や、文化活動を通じて組合員さんどうしが交流・親睦をはかる「サークル活動」、パルコープに登録している文化教室として専門的な技術・知識の取得をはかる「講座」などが、組合員さんどうしの学びあいの場となっています。

「くらしのたすけあいの会」^(*2)

・会員が1,016名(3月20日現在)となり、組合員 さんのくらしや地域に役立つ活動をすすめていま す。会員1,200名をめざしています。

「コープシアター大阪 | ^(*3)

・第89回例会(3月)は「茂山狂言会」を楽しみま した。会員1,600名をめざしています。(3月20 日現在1,528名)



視覚障がい者のための商品フェア (ボランティアチーム)の様子



枚方平和の交流風景



「茂山狂言会」

- (※1) コープ共済連が、ささえあい活動の一環として、生協と地域のNPOやその他の団体が協同して地域のくらしを向上させる活動に対しておこなっている支援です。
- (※2) 「くらしのたすけあいの会」とは"お互いさま"の気持ちで、くらしを支えあう互助組織です。援助を希望する「利用会員」、援助活動をする「活動会員」、財政的に会を援助する「賛助会員」の3つの種類があり、会の趣旨に賛同すれば、誰でも会員になることができます。
- (※3) 「コープシアター大阪」はパルコープの組合員さんがつくっている会費積立式の文化鑑賞会です。年に数回、演劇や落語、音楽など幅広い分野の企画があります。



生協のたすけあい・協同の理念にそった支援を すすめます

●被災地支援

・2012年度から岩手県の被災地へ「東北応援バス」としてボランティア活動をおこなっています。2016年度は7回実施し、パルコープ・よどがわ生協・ならコープの3生協の組合員さん及びその家族236名(うちパルコープ126名)が参加されました。職員も研修として、被災地の方々との交流を通じ支援活動に参加しています。3月までに31名(よどかわ生協5名含む)が参加しました。

	日程	参加人数	パルのみ
第1回	3月25日(金)~28日(月)	39名	22名
第2回	5月2日(月)~5日(木·祝)	58名	33名
第3回	8月5日(金)~8日(月)	29名	17名
第4回	8月19日(金)~22日(月)	26名	9名
第5回	9月16日(金)~19日(月・祝)	30名	14名
第6回	12月23日(金·祝)~26日(月)	29名	16名
第7回	12月28日(水)~31日(土)	25名	15名

・熊本地震災害では、生産者・取引先様へお見舞金をおとどけしました。また、組合員さんからの「熊本地震募金」1,930万円を日本生協連を通じ、現地の被災者に義援金及び被災地支援金としてお渡ししました。職員は現地で店舗支援、配送支援等の支援活動をおこないました。

<能本地震支援内容>

	内 容	人数
人的支援	・春日店支援(店内片づけ・商品陳列・ 販売) ・東支所支援(配送同乗・倉庫作業)	1名
	・共済契約者訪問活動支援	1名
合 計		5名



一年前と変わらず、仮設住宅が並んでいるのを見ると改めて被害の大きさと 弱者が取り残されている現実をつきつけられました。



仮設住宅での交流に参加



熊本県の生産者さんへお見舞金を おとどけしました

	内 容	金額
物的支援	・医療支援に必要な支援物資(衛生用品関連・食糧・飲料等)	1,686,539円

※その他、大阪府連とともに12月の映画会の応援に2名参加

第1号議案 =

・福島こども保養プロジェクトにパルコープとして 協力しました。

大阪府連主催の福島県から小学生を招待する「コョット! inおおさか」への協力をおこないました。

・ずっとボラの会(東北応援バス参加者有志の会) も引きつづき、東北応援グッズの販売を継続しま す。3月までに158万9,750円の売り上げ57,344 円の募金が集まりました。 ※「福島子ども保養プロジェクト」とは、 福島の子どもの心身の健康に不安を感 じる保護者の気持ちに寄り添い、支援 することを目的としています。

・募金結果

岩手県・北海道台風被害 支援募金 (3/20まで) 約361万円 熊本地震災害募金 (10/20まで)

約1,930万円

東北支援募金(3/20まで) 約1,072万円

●その他の募金活動等

2016年にとりくんだ募金(3/20まで)

・平和募金

394万1,202円

・ユニセフ募金

192万1.690円

(LINEスタンプ募金8,231円含む)

・盲導犬育成支援募金

8万7.734円

・ハンガー・フリー・ワールド* 417万9,804円

※ハンガーフリーワールド(HFW)回収キャンペーンは、飢餓のない世界を創るために活動する国際協力NGOのとりくみです。 書き損じハガキ、切手、CDなどを組合員さん自身が専用封筒に入れてポストに投函するだけです。

おはよう



LINEスタンプ



フードバンク関西

●地域の困りごとに寄り添ったとりくみ

- ・フードバンク*関西へ、㈱おおさか協同物流センターから食料品の提供を4月から3月までに16回 実施しました。合計12,160kg提供しています。
- ・地域の子ども食堂*への食材提供を実験的に2月から始めました。しくみ作りをすすめます。

※フードバンク

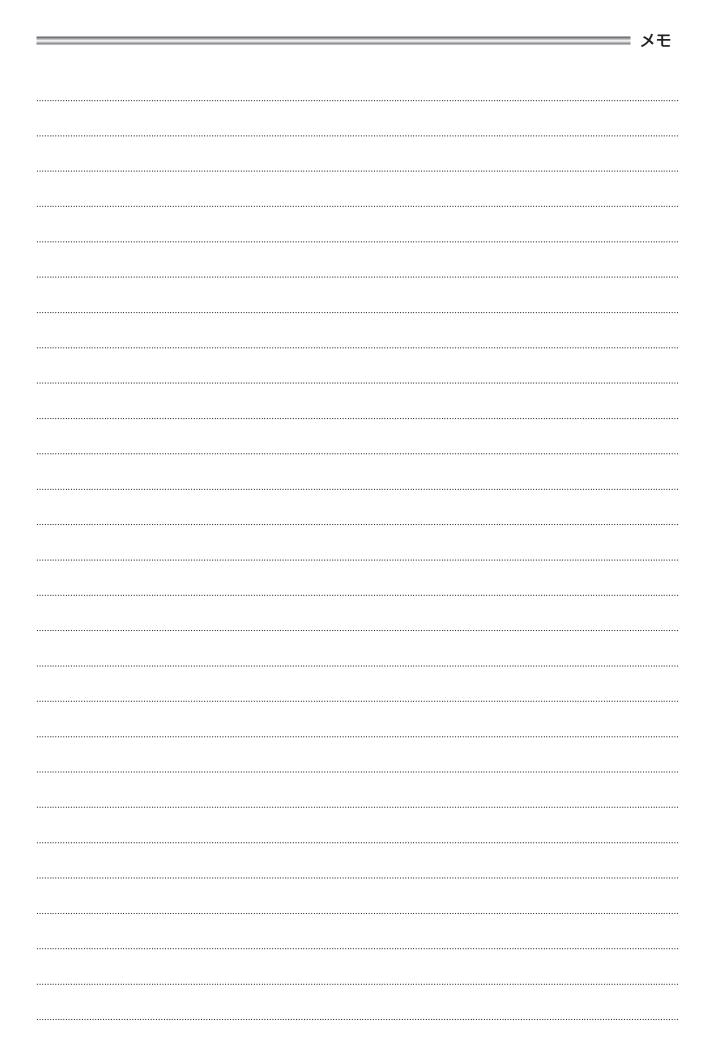
包装の傷みなどで、品質に問題がないにもかかわらず市場で流通出来なくなった食品を、企業から寄附を受け生活困窮者などに配給する活動。パルコープは、現在NPOフードバンク関西を通じ、関西の102の福祉施設、子ども食堂等の団体に食材を提供しています。

※子ども食堂

地域の大人が子どもに無料や安価で食事を提供する、民間発の 取り組み。

<提供先>

児童養護施設 障害学童保育施設	11
ホームレス支援団体	14
母子生活支援団体 (DVシェルター)	16
障害者通所作業所	36
障害者共同生活ホーム	7
難病ディケア施設	2
外国人支援団体	2
在宅老人介護団体	5
更正施設 その他	4
社会福祉協議会	5
合計	102



決算関係書類

1. 貸 借 対 照 表

生活協同組合おおさかパルコープ

(単位:千円)

		資産の	部
科目	金	額	科目の説明
I. 流動資産 発動資産 未 蔵 金 費 当合 税 収の引産 が 関 が 関 の 引産 が が が が が が が が が が が が が が が が が が		16,746,243 3,344,365 435,072 34,688 153,513 103,090 1,776,662 1,061 △37,000 22,557,699	1年以内にお金に換わる或いは費用化するもの 手許現金や金融機関に預けてある預貯金 組合員への供給未収金 各事業所の在庫商品 各事業所の未使用の消耗品など 1年以内に支払う税金から回収される金額 次年度の経費で既に支払済みのもの 他生協、取引先等からの未入金額 立替金 供給未収金などの回収不能に備えるもの
			1年を超えて事業の用に供するもの
建 物 減 価 償 却 累 計 額 構 築 物 減 価 償 却 累 計 額	9,655,895 4,642,934 609,181 440,146	5,012,961 169,035	建物の購入価額など すでに減価償却した累計金額 看板などの建造物の購入価額など すでに減価償却した累計金額
機械装置	2,366,628 1,949,923	416,705	物流機器などの購入価額など すでに減価償却した累計金額
車 両 運 搬 具減価償却累計額器 具備品	1,166,750 939,303 1,295,153	227,446	配送車両などの購入価額など すでに減価償却した累計金額 業務用備品の購入価額など
減 価 償 却 累 計 額 土 地 建 設 仮 勘 定 有形固定資産合計	1,020,555	274,598 12,884,894 99,037 19,084,678	すでに減価償却した累計金額 土地の購入価額など 南枚方支所建築着工時手付金
2.無形固定資産借地地ソフトウエア電 話 加 入 権その他無形固定資産合計		310,000 228,258 26,633 2,214 567,106	本部事務所の土地の定期借地権 コンピューターソフトウエアの作成費用 電話回線の購入価額 水道施設、専用電話回線の架設費用など
3. その他体体等等の他体体等等の他体体等等のでは、	1,062,590 134,950	1,197,540	
		961,928 19,228 13,399 395,720 958,585 12,905 131,456 3,690,764 23,342,549	子法人等及び関連法人等への出資金 満期まで所有する意図をもって保有する債券(国債)職員等への貸付金 1年を超えた経費で既に支払済みのもの 支所、店舗などの賃貸物件の保証金など 1年を超えて支払う税金から回収される金額 常勤役員の退職年金保険積立額 職員の退職のために備えている金額
		45,900,249	

2017年3月20日現在 (単位:千円)

		負 信	責 の 部		
科目	金	額	科目の説明		
Ⅲ. 流動負債			1年以内に支払わなければならないもの		
買掛	金	7,120,186	支払期日の来ていない商品仕入代金		
未 払	金	992,923	未払いの経費などの金額		
未払法人税	等	564,000	当年度分として生協が支払う法人税等の額		
未払消費税	等	165,341	当年度分として生協が支払う消費税等の額		
未 払 費	用	626,546	支払期日の来ていない職員給与等の未払いの額		
預 り	金	138,448	次年度以降に返還する法定脱退者の組合員出資金など		
出資預り	金	151,611	積立増資等で出資金10 (1,000円) に満たない額の合計		
賞 与 引 当	金	286,251	次年度の賞与支給のために備えている金額		
ポイント引当	金	87,520	供給促進を図るためのポイントの未使用残高		
流動負債合	計 <u></u>	10,132,830	_		
Ⅳ. 固定負債			 1年を超えて支払わなければならないもの		
	소	2,827,137	職員の退職金のために備えている金額		
と 戦 心 り う 当 役員退職慰労引当		220,740	常勤役員退職慰労金規程に基づき備えている金額		
	亚 務	169,381	建物等の将来の撤去費用支払いに備えている金額		
月 度 原 云 順 預 り 保 証	勿 金	3,227	居舗のテナント保証金などの金額 に舗のテナント保証金などの金額		
	<u>₩</u>	3,220,486			
	□ 計	13,353,316	-		
		13,333,310	-		
		純 資	産の部		
V. 組合員資本 1.出 資	金	17,707,868	期末日現在の組合員の出資金総額		
2. 剰 余	金 金				
法定準備			生協法及び定款で定められている準備金		
任意積立	金	5,129,343			
福祉推進積立	金	331,000	福祉推進のために積み立てている額		
環境事業積立	環境事業積立金 158,500		環境事業活動のために積み立てている額		
平和活動積立金 24,000		24,000	平和活動のために積み立てている額		
店舗開設積立	店舗開設積立金 809,000		新店舗建設のために積み立てている額		
│ 資産再評価積立	資産再評価積立金 959,000		固定資産の減損損失のために積み立てている額		
商品安全推進積立	品安全推進積立金 71,000		商品の安全確保のために積み立てている額		
災害支援積立		208,000	東日本大震災をはじめ、災害への復旧・復興支援の取組のために積み立てている額		
固定資産圧縮積立		2,773	固定資産の取得に対する国からの補助金額を積み立てている額		
特別償却準備	1	16,070	固定資産の償却準備金を積み立てている額		
別途積立	1	2,550,000	不測事態に備え、任意に積み立てている額		
当期未処分剰余		2,619,720	期末日現在の未処分の剰余金		
(うち当期剰余金		1,732,718	1		
	計 <u> </u>	14,839,064	-		
純資産合	計	32,546,932	-		
負債・純資産合計		45,900,249			

2. 損 益 計 算 書

自2016年3月21日 至2017年3月20日 (単位:千円)

生活協同組合おおさかパルコープ

				(早位·干円)
科量	金	額		科目の説明
I.供給事業 1.供給高高 2.供給原価 (1)期首商品棚卸高 (2)仕入高 合計	421,185 42,855,377 43,276,563	57,790,054	1	組合員の利用高 利用高に対しての原価 期首時点の商品在庫高 当年度の商品仕入高
(3) 期末商品棚卸高 供給 利 余 金	435,072	<u>42,841,490</u> <u>14,948,563</u>	3	期末時点の商品在庫高 ①-② 供給高から供給原価を引いた金額
II.福祉事業 1.福祉事業収入 2.福祉事業費用 福祉剰余金		305,124 264,743 40,380	4	居宅・訪問介護等の福祉事業の収入 ヘルパーへの給与、賞与、福利厚生費等の福祉事業の費用 福祉事業の剰余金
Ⅲ. その他事業収入 1. 配 達 手 数 料 収 入 2. 共 済 受 託 収 入 3. その他受取手数料収入 事 業 総 剰 余 金	552,619 603,850 208,673	<u>1,365,143</u> 16,354,087	5 6	個配配達手数料の収入 共済の受託手数料の収入 くらし、旅行、引越、チケット、葬祭事業など ③+④+⑤ すべての事業の剰余金
Ⅳ. 事 業 経 費 1. 人	6,623,195 7,671,657	14,294,853 2,059,234	7 8	役員報酬・給与・賞与・福利厚生費など 組合員活動・車両・備品・研修等の費用 ⑥-⑦ 事業活動で得た剰余金
V. 事業外収益 1.受取利息 2.受取配当金 3.賃貸収入 4.雑収入	10,954 77,453 184,905 120,458	393,772	9	国債の利息など 子会社などの配当金 物流施設等の賃貸収入 保険事務手数料など
VI. 事業外費用 1.賃 費 費 用 2.災害支援費用 3.雑 損 失 経 常剰 余	111,965 23,156 1,912	137,033 2,315,972	10 (11)	物流施設等の賃貸用資産の償却費用など 被災地支援の費用 みなし脱退者判明時の出資金など ⑧+⑨-⑩ 事業活動、事業外損益で得た剰余金
VII. 特別利益 1. 固定資産売却益	950	950	12	設備売却により生じた利益
IT. 特別定定 引 人 期 首	186 19 14,067 564,553 5,378	14,273 2,302,650 569,932 1,732,718 159,803	(3) (4) (5) (6) (7)	設備売却により生じた損失 設備を除却した際の損失 資産の収益性低下による固定資産の評価損 ⑪+⑫-⑬ 経常剰余金に特別損益を加減した金額 負担すべき法人税、府民税、市民税、事業税 本年度の法人税等に対する調整金額(税効果会計) ⑭-⑮ 法人税等を支払った後の剰余金 繰り越された剰余金
資產再評価積立金取崩額商品安全推進積立金取崩額百品安全推進積立金取崩額支所開設積立金取崩額災害支援積立金取崩額固定資產圧縮積立金取崩額環境事業積立金取崩額環境事業積立金取崩額平和活動積立金取崩額平和推進積立金取崩額温推進積立金取崩額当期未処分剰余金		10,000 75,000 600,000 23,000 477 4,721 6,000 1,000 7,000 2,619,720	(B) (D) (A) (A) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B	固定資産の減損損失相当額の取崩 商品の安全確保のための使用額の取崩 新支所開設のための使用額の取崩 東日本大震災をはじめ、災害への復日・復興の取組のための使用額の取崩 固定資産の取得に対する国からの補助金額の取崩 固定資産の特別償却準備金の取崩 環境事業活動のための使用額の取崩 平和活動のための使用額の取崩 福祉推進のための使用額の取崩 ⑥~② 当年度剰余金処分する金額

第2号 議案

2017年度事業計画・収支予算案、 ならびに役員報酬決定の件

本議案について、本旨に反しない範囲での修正は理事会に一任をお願いします。

スローガン

一人ひとりの知恵と力を寄せ合い、食の安全をみんなで築きあげ、平和で心豊かなくらしを実現していきましょう

基調

- ①組合員さんの声に応え、食の安全を守り、くらしに役立つ 事業をすすめます
- ②平和で安心できるくらしをめざし、誰もが気軽に参加できる組合員活動をすすめます
- ③生協のたすけあい・協同の理念にそった支援をすすめます



組合員さんの声に応え、食の安全を守り、 くらしに役立つ事業をすすめます

食の安全

●商品の品質、安全確認をつよめます

- ・微生物、残留農薬、成長ホルモンや抗生物質の残留検査を増やし、より安全の確認につとめます。
- ・取引の多い重点メーカー・産地を中心に、確認点検をつよめます。
- ・とくに食品への異物混入について、未然に防止できるようメーカー・産地とのとりくみをつよめます。



高速液体クロマトグラフ質量分析計

●メーカー・産地との相互の信頼をつよめます

- ・生産者との交流会や産地見学、学習会を旺盛に開催し、相互理解をすすめます。
- ・商品の衛生管理や品質管理をメーカー・産地とと もに学習啓蒙をすすめます。



JAいなば 職員産地訪問

●食の安全に関する情報提供をつよめます

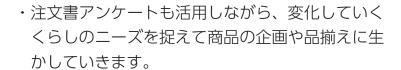
- ・ホームページや機関紙「ぱるタイム」での、食の 安全に関する情報提供をすすめます。
- ・商品の安全をつよめるとりくみを、組合員さんに 知っていただけるよう工夫をすすめます。



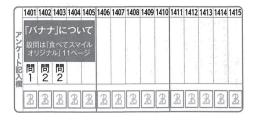
検査活動レポート

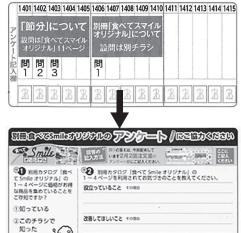
共同購入(班配・個配)事業

- ●組合員さんのくらしの声で、くらしに役立つ 商品の品揃えとカタログづくりに生かしてい きます
 - ・くらしに欠かせない商品の改善をつづけ、普段の くらしに貢献します。引き続き組合員さんの声で 商品を見直していきます。そして、商品およびそ の良さがどうすれば組合員さんに伝わるのか工 夫・研究していきます。



- ・さらに見やすく、選びやすいカタログとなるよう 組合員さんの目線で工夫していきます。
- ●地元の価値ある商品を、支所を中心としたとりくみで発掘します
 - ・地域それぞれの特性を分析し、地元の人気商品や組合員さんの声から企画・商品化していきます。
- ●大阪の地域特性に合わせた共同購入の改革を すすめます





ご協力ありがとうございました

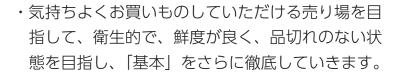
③知らない

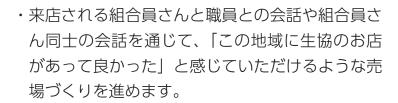


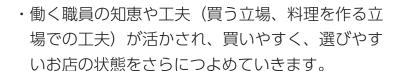
西区中継所

店舗事業

- ●地域の組合員さんに信頼され、売り場を通じて親しみ、温かみを感じていただけるお店をめざします
 - ・来店される組合員さんに、「食卓を豊かにするお 手伝いをさせてください」の気持ちで、料理見本 やレシピなどを用意していきます。
 - ・旬、鮮度、おいしさで組合員さんに喜んでいただ ける売り場・商品の品揃えを目指して進めます。









スナップえんどうのレシピ (ながお店)



農産売り場(星ヶ丘店)



下段は脇役の商品を陳列(東都島店)



水産売り場 (粉浜店)

生活サポート・共済事業

- ■よりよいくらしと安心の願いに応えていきます 【サービス事業】
 - ・くらしに役立つサービスや、幅広い世代の組合員 さんに喜んでいただける企画を実施していきます。
 - ・旅行は、「近場でゆっくり過ごしたい」組合員さんへの秘湯企画や現地のスキー学校との提携により、親子で参加できる企画も実現します。ファミリー層から熟年層まで満足いただけるプランをめざします。
 - ・チケットでは、大阪での人気公演を一人でも多く の組合員さんに提供できるようにとりくみます。
 - ・葬祭サービス"ぱるむ"は、組合員さんの声に応えて「ペットの手元供養」や「生前買取」など、葬儀に関連したサービスの充実にとりくみます。
 - ・6月からは組合員さんが直接会館へ葬儀を申し込まれても、組合員特典を受けていただけるよう、 パルコープ提携社のカウンターには提携プレート を設置します。

【共済】

・「おかわりありませんか?」の声掛けで"担当者が 窓口だから安心"と感じていただける対応をつよ めていきます。

そして、「入っていて良かった」の声を広げます。

・組合員さんのくらしの変化 (入学・成人・定年) に応じた保障提案を実施していきます。







ぱるむプレート



コープ共済キャラクター

福祉事業

- ●利用者の自立を援助するサービスで「住み慣れた地域で安心して暮らしたい」の願いに応える事業をすすめます
 - ・訪問介護 (ヘルパー派遣)、居宅介護支援 (ケアプラン作り)、福祉用具レンタルの利用をひろげていきます。
 - ・地域でより安心して利用していただけるデイサービスの施設運営をつよめます。
 - ・組合員の互助組織である「くらしのたすけあいの会」 をはじめ組合員さんの福祉活動や、行政・地域の福 祉事業者などと連携をつよめます。



寝屋川デイサービス

職員の育成

●組合員さんのくらしの願いを聴きとり、その願いに応えられるよう、職員の力量を高める研修をすすめます



2016年度 新卒職員研修



物流センター研修・共同購入職員の新 入時におこない商品ピック作業を実際 に体験します。



同乗研修・先輩から仕事 への想いや組合員さん への対応を学びます。



共済学校で「共済」の知識を学びます。



港支所・産地訪問(「獲れたてくぎ煮」淡路島漁港にて) 支所独自の商品づくりでは組合員さんの声を聞き、実現する体験を通じて、作り手と使い手である組合員さんとの橋渡しができるようにします。

事業連帯

●日本生協連、コープきんきとともに食の安全と組合員さんのくらしを支えるとりく みをつよめます



平和で安心できるくらしをめざし、誰もが気軽に 参加できる組合員活動をすすめます

地域での話し合いを大切にし、組合員さんが主体となっていきいきした活動をすすめていきます

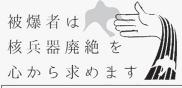
- ●地域活動委員会が主体的に、くらしの中のさまざまな問題について話し合い、地域に根ざした活動をすすめていきます
- ●平和への願いを大切にしたとりくみをひろげます
 - ・核兵器のない世界をめざして、ピースリレー (2017年から5月に変更)、地域でのとりくみを 通して、共に考え行動できる人をふやす活動をめ ざします。
 - ・ヒバクシャ国際署名にとりくみます。

●環境負荷を低減させる活動をすすめます

・原発事故の教訓から、エネルギー問題・地球温暖化問題などについて、くらしの中から環境問題を考えるとりくみをすすめます。NO₂測定や1日エコライフ、省エネチャレンジノートにとりくみます。



ピースリレー 2016



ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名

被爆者は、すみやかな核兵器廃絶を願い、 核兵器を禁止し廃絶する条約を結ぶことを すべての国に求めます。

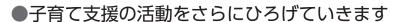
●生協外の組織や団体とともに、くらしを守る とりくみをすすめます

・安全保障関連法、消費税増税やTPP (環太平洋経済連携協定)、格差と貧困等、くらしをとりまくさまざまな問題について、社会情勢に目を向け、私たち自身がよりよいくらしを築くための活動をひろげます。



「子どもの貧困から社会情勢を学ぶ」学習会

●私たち一人ひとりが、消費者·生活者として 多くの人たちと手をつなぎ、共にくらしにつ いて考え、行動することをめざします



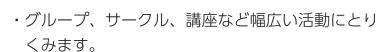
・子育てサポートステーション(キッズクラブ、情報発信、ぽっかぽか広場の3つのチームと常設型子育て広場すくすく)の充実をはかり、子どもの発達支援にもとりくみ、地域とのネットワークづくりをおこないます。

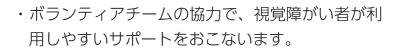


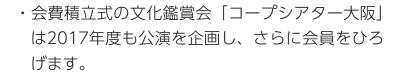
交野北全パル委員会 商品案内学習会

●福祉、文化活動など幅広い活動にとりくみます

・福祉、たすけあい活動を引きつづき発展させ、組 合員さんのくらしや地域に役立つ活動を活発にす すめます。









キッズクラブ見学会



<7月例会予定> 第90回「キエフ・バレエ団」



生協のたすけあい・協同の理念にそった支援を すすめます

- ●引き続き被災地に寄り添う支援をするととも に事業活動で深め、いかしていきます
 - ・ボランティアや募金など、被災地によりそう活動 を続けます。
 - ・2017年度は、〜私たちは忘れない〜「東北応援 バス」として、被災地のいわて生協やNPO法人 山里ネット、遠野まごころネットと協同して、支 援活動をおこないます。
 - ・ずっとボラの会の活動をサポートします。
 - ・職員も被災地の支援活動に参加していきます。
 - ・大阪府連の「福島子ども保養プロジェクト」に参加していきます。
 - ・各地で発生する災害の被害状況に合わせて、募金 活動にとりくみます
- ●地域の困りごとに、地域諸団体と連携し、出来ることを協力していきます
 - ・2018年度でのパルコープのフードバンク設立を めざします。





宮古ドラ生協まつり支援



子ども食堂

2017年度事業計画と収支予算承認の件

事業高計画

供給高計画	
共同購入事業	474億3,000万円
内)班	190億3,500万円
内)個配	276億2,600万円
内)夕食宅配	7億6,900万円
店舗事業	107億7,000万円
2017年度計画	582億 円

出資金純増計画	4億5,000万円
2017年度到達計画	181億5,700万円

■ 収 支 予 算	(単位:千円)
	2017年度予算
I.供給事業 1.供給事業 1.供給高 共同購入事業 内)班 内)個配 内)夕食宅配 店舗事業 2.供給原価 供給剰余金	58,200,000 47,430,000 19,035,000 27,626,000 769,000 10,770,000 43,010,000 15,190,000
Ⅱ.福祉事業1.福祉事業収入2.福祉事業費用福祉 剰余金Ⅲ.その他事業収入利用手数料	320,000 279,000 41,000 1,390,000 210,000
共済受託収入その他手数料	610,000 570,000
事業総剰余金	16,621,000
N.事業経費(1)人件費(2)物件費事業剰余金	6,940,000 7,840,000 1,841,000
V. 事業外収益 VI. 事業外費用	293,000 134,000
経 常 剰 余 金	2,000,000
Ⅵ. 特別利益 Ⅷ. 特別損失 税引前当期剰余金	200,000 1,800,000
	1,000,000

■ 投資計画と資金計画

投資計画	金額
支所・店舗	3,000,000
共 同 購 入 改 革	800,000
システム開発・維持	200,000
計	4,000,000

(単位:千円)

(単位:千円)

資	金 計	画	金額
出	資	金	450,000
積	1/	金	3,550,000
	計		4,000,000

組合員純増計画 9.000名 2017年度到達計画 42万1,340名

■ 事業経費明細表

(単位	:	千円)

	· 性見切恤教	(半位・1円/
	科目	2017年度予算
人件費	で で で で で で で で で で で で で で	129,000 3,704,910 1,865,800 314,000 911,660 78,590 12,000 273,680 △ 411,480 61,840
物	教 供 広 消 車 貸 ポ で 引 い に に い に に い に い り り に り り り に り り り に り り り り	134,220 103,250 469,490 502,580 1,893,590 13,000 26,370 118,930
件	・ では、	64,720 827,730 299,820 6,840 241,440 8,520 851,040 1,854,290 74,020
費	齊 費費費費票費費	37,800 34,300 33,930 3,110 116,250 116,940 7,820
事	<u>物件費合計</u> 業経費合計	7,840,000 14,780,000
	木 性 貝 口 引	14,700,000

(注1) 税制改正や会計基準の改訂などにより科目処理 が変更される場合があります。

■ 財務計画

■ 財務計画	Ī		(単位:億円)
流動資産	225	流動負債	100
固定資産	255	固定負債	30
		資 本	350
資産合計	480	負債·資本合計	480

■ 役員報酬

2017年度の役員報酬については、下記の総額範囲(総代会後の6月から5月まで)とし、その範囲内における各 役員の報酬金額、支給方法などについては、「役員の報酬等に関する規則」に基づき、役員人事委員会の審議を経て理 事会・監事会で決定します。

・理事 (28名) の報酬 ・監事 (6名)の報酬

総額 総額 1億1,670万円 1,230万円

2017年度 組織機構 □2017年度 運営組織図 代 総 監 事 会 ・コープシアター大阪 ·くらしのたすけあいの会 ・講 座 ・ サ ー ク ル 理 事 会 店舗地域活動交流会 組合員活動 組合員活動委員会 企画委員会 グ ル らしネッ | まちづくり連絡会 子育てサポートステーション 地域活動委員会 パル委員会 <2017年度 経営組織機構> ※4月現在 役 員 事 務 局 組合員活動部 品 検 査 室 店舗支援本部 店 浜 店 東 る 組 枚 織 理 副 東 理 粉 事 事 事 業 長 長 管 屋 川支 所 南 所 掌 西 所 野 支 所 都 見 鶴 事 共同購入支援本部(夕食サポート含む) 業 金 支 共同購入商品部 組声・コールセンター 援

事業支援本部

(㈱おおさか協同物流センター) コープ住宅サービス(㈱)

<u>㈱ コ・</u>ジャスナ

企

室

事 業 企 画

侑パル

管

監事会

部

部

務

育

理

福祉事業

経

生活サポート事業部

2016年度 募金収支報告

自2016年3月21日 至2017年3月20日

①平和を守る募金

(単位:円)

収	入	の	部		3	Z Z	出	の	部		
項			実	績		項				実	績
前年度繰越金			3,73	3,788	2016年度平和活	動補助	費			49	0,048
募金			3,94	1,202	ヒロシマピースツ	ノアー	(30名参加)D)		1,07	3,720
					ナガサキピースツ	ノアー	(10名参加)D)		1,04	9,742
					ピースアクション	ノヒロシ	ノマ (10=	名参加)		48	3,477
					ピースリレー 20	16 費店	刊			76	1,724
					次年度繰越金					3,81	6,279
合	計		7,67	4,990	Í	a	計	-		7,67	4,990

②ユニセフ募金

(単位:円)

収	入	の	部		支出の	部		
項			実	績	項 目		実	績
前年度繰越金			1,33	9,435	2016年4月30日に日本ユニセフ協会へお送り	しました。	1,339	9,435
募金			1,92	1,690	〈内訳〉 一般募金 139,435			
					ラオス指定募金 1,200,000			
					ユニセフ募金チラシ印刷代		268	3,943
					次年度繰越金		1,652	2,747
合	計		3,26	1,125	e 計		3,26	1,125

[※]次年度繰越金 1,652,747円は、2017年5月30日に日本ユニセフ協会へお送りしました。

③盲導犬育成支援募金

(単位:円)

収	入	の	部			支	出	の	部		
項 E			実	績		項				実	績
前年度繰越金			14	1,795	2016年5月1日 ハウス募金委員	に盲導犬 会へお送	ままさし りしまし	/て、日本 た。	ライト	14	1,795
募金			8	7,734							
					次年度繰越金					8	7,734
合 i	Ħ		22	9,529		合	計	-		22	9,529

[※]次年度繰越金87,734円は、2017年5月30日に日本ライトハウス募金委員会へお送りしました。

④災害救済募金 (熊本地震災害)

(単位:円)

	収	入	の	部	支出の部	
	項			実 績	項目	実績
募金				19,303,60	6 2016年6月10日に生活協同組合熊本へ送金しました。	500,000
					2016年6月10日に被害のあった取引先様4件へお渡ししました。	2,200,000
					2016年6月30日に支援用物資を提供しました。	963,371
					2016年7月22日に熊本県内市町村の被災された皆様への義援金及び被災地支援金として、日本生協連を通じて送金しました。	14,222,474
					2016年8月1日に支援用物資を提供しました。	723,168
					2017年1月6日に熊本生協連へお送りしました。	367,353
					熊本地震災害募金チラシ印刷代	327,240
					次年度繰越金	0
	合	計		19,303,60	6 合 計	19,303,606

⑤災害救済募金(台風18号大雨災害)

(単位:円)

収	入	の	部			支	出	の	部		
項			実	績		項				実	績
前年度繰越金				2,680	2017年1月6日	に岩手県生	主協連へま	送りしまし	ンた。	1,76	4,357
募金			3,61	3,520	2017年1月6日	に北海道生	主協連へま	送りしまし	ンた。	1,51	8,835
					大雨被害緊急募金チラシ印刷代					310,262	
					次年度繰越金					2	2,746
合	計		3,61	6,200		合	=	†		3,61	6,200

6東北支援募金

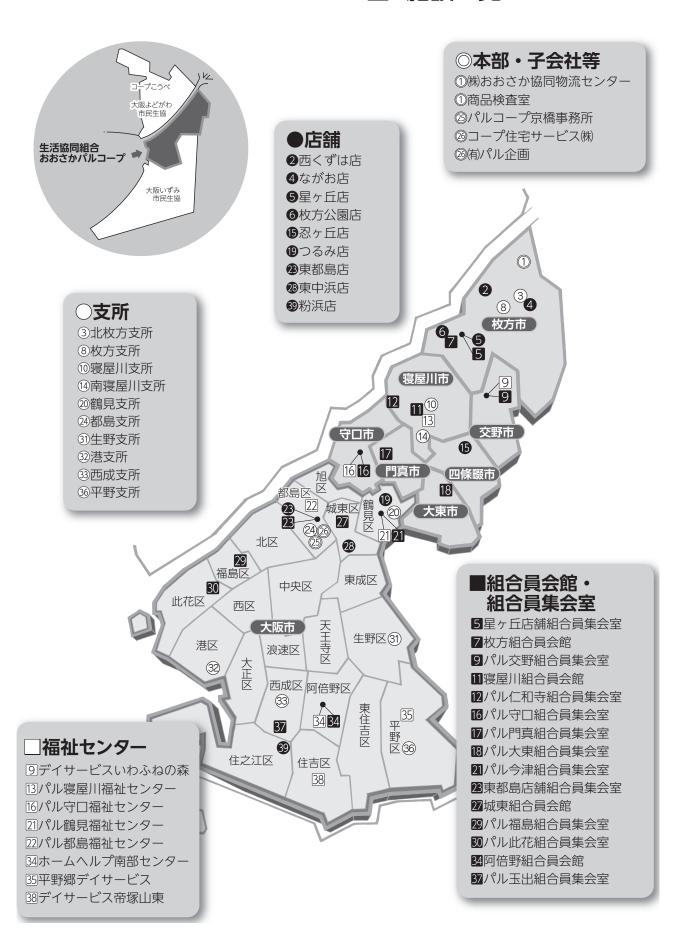
(単位:円)

収入の	部	支出の部	
項目	実 績	項目	実績
前年度繰越金	20,338,533	2016年6月10日に特定非営利活動法人「遠野山・里・くらしネットワーク」へお送りしました。	5,100,000
募金	10,725,410	2016年6月10日に特定非営利活動法人「遠野まごころネット」へお送りしました。	1,000,000
		2016年6月10日に認定特定非営利活動法人「桜ライン311」へお送りしました。	1,000,000
		2016年9月7日陸前高田花火大会協賛金として1,000,000円と模擬店の売上金161,414円を「陸前高田市観光物産協会」にお送りしました。	1,161,414
		次年度繰越金	22,802,529
合 計	31,063,943	合 計	31,063,943

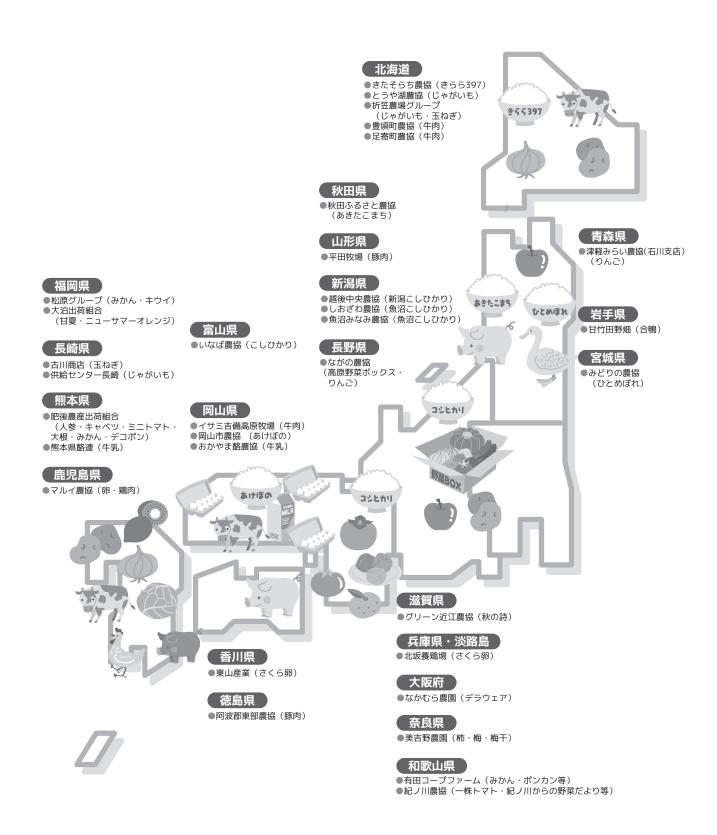
[※]次年度繰越金のうち 5,100,000円は特定非営利活動法人「遠野山・里・くらしネットワーク」に1,000,000円は特定非営利活動法人「遠野まごころネット」、1,000,000円は認定特定非営利活動法人「桜ライン311」へ 2017年4月20日にお送りしました。

[※]残金15,702,529円は17年度ボランティアバスの運営費用、職員ボランティア支援活動に充当します。

パルコープエリア図 施設一覧



パルコープ産直産地(PB商品含む)マップ



合併趣意書(1990年)

合併趣意書とは三つの生協が組織合同(合併)するにいたる経過、目的、新生協の考え 方やめざすもの、新たに決意する内容等を代表者間で確認し合ったものです。

1990年、パルコープの前身である「大阪かわち市民生協」、「大阪みなみ市民生協」、「大阪しろきた市民生協」によってつくられました。

合併趣意書

わたしたち、大阪かわち市民生活協同組合、大阪みなみ市民生活協同組合、大阪しるきた市民生活協同組合は、平和とくらし、健康をまもる取り組みを発展させると共に、大阪府下の生協運動の輪を更に大きくしていくため、組織合同(合併)して新しい生協をつくります。

"オイルショック"による物不足、狂乱物価、有害食品の氾濫といった情勢を背景として、また、高度経済成長による国民生活や健康破壊が一段とすすんでいる状況のもとで、「安全でよりよい商品をより安く」「平和でよりよい生活を」という消費者の願いをもとに、自らのくらしは、自らを守るため、生協をつくりました。

1976年3月 大阪かわち市民生活協同組合設立

1976年9月 大阪みなみ市民生活協同組合設立

1977年4月 大阪しろきた市民生活協同組合設立

ゼロからの出発だったわたしたちの運動も、多くの組合員、地域の人々、そして全国の仲間に支えられ、班を基礎に、組合員自身による民主的な運営を大切に活動をすすめてきました。

「平和はよりよい生活を築いていく大前提」「こどもたちの未来のために」を合言葉にすすめてきた核廃絶、平和を守るとりくみ、消費者の権利向上や利益を守るための様々なとりくみ、生活者と共に日本農業について考え、話し合い、すすめてきた「産直活動」、共同購入を基礎としながら、幅広い生協活動をすすめてきました。

そして、大阪府下の地域生協は、今日では組合員51万世帯(府下17%の世帯が加入) 供給高1254億円規模(1989年度)にまで発展し、府下の商品流通、平和とくらしを 守り豊かな社会を築いていくうえで、一定の社会的影響力と役割を担う組織になって きました。

わたしたちのくらしをとりまく情勢は、消費税導入、食糧の輸入自由化、環境破壊など一段と厳しくなってきています。こうした情勢に対して、府下の消費者のくらし

や健康を守り、よりよい生活を築いていくために、今まで培ってきた大阪の生協の連 帯活動を一層発展させる必要があります。

三市民生協(かわち、みなみ、しろきた)が一つになると、組合員14万世帯、供給高350億円規模の全国的にも有数の生協が誕生することにもなります。わたしたちは、これまでの三つの生協がそれぞれ歩んできた歴史のうえに立って、今までの活動の経験、教訓を大切にして、より多くの組合員の期待や要求を実現していくために、また、多くの消費者の権利と利益を守っていくために、新しい生協を築きます。

わたしたちは、組織合同(合併)することによって、次のような新しい生協をめざ します。

- 1. こどもたちがすこやかに育つくらしと環境、平和ですみよい地域社会、健康で文化的な明るい街をつくるため、地域の人々、諸団体と手をとり合っていく生協をめざします。
- 2.「安全で、よりよいものをより安く」の願いを大切に商品づくりをすすめ、さらに くらしに役立つ生協をめざします。
- 3. くらしを守り、くらしを豊かにする「場」、助け合い協同の「場」としての班の運営を大切にした生協をめざします。
- 4. わたしたちの生協をより発展させるために、組合員、職員が協力し合い、事業の発展、効率の向上に心がけると共に、生協の財産を大切にし経営的により安定した生協をめざします。

わたしたちは、今まで以上にお互いの信頼関係を大切にして、組合員の知恵と力を 出し合って、平和とくらし、健康を守り、より豊かな生活をめざす新しい生協をつく りあげる決意です。

1990年8月24日

大阪府寝屋川市秦町19番22号 大阪かわち市民生活協同組合 理事長 邽 Ш 本 大阪市住吉区苅田7丁目3番12号 大阪みなみ市民生活協同組合 理 事 長 蒲 生 君 大阪市都島区御幸町2丁目13番8号 大阪しろきた市民生活協同組合 理事長 浅 哲 野 人

